

平成30年度 「都筑地区センター」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,896,000		15,896,000		15,896,000	横浜市より
利用料金収入	4,000,000		4,000,000		4,000,000	郡屋利用料
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	500,000		500,000		500,000	自主事業参加費
自主事業収入	0		0		0	
雑入	700,000	0	700,000	0	700,000	
印刷代	250,000		250,000		250,000	コピー機使用
自動販売機手数料	220,000		220,000		220,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他()	230,000		230,000		230,000	体育室器具他
収入合計	21,096,000	0	21,096,000	0	21,096,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,581,000	0	9,581,000	0	9,581,000	
給与・賃金	8,486,000		8,486,000		8,486,000	
社会保険料	100,000		100,000		100,000	
通勤手当	995,000		995,000		995,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	2,748,000	0	2,748,000	0	2,748,000	
旅費	30,000		30,000		30,000	旅費
消耗品費	1,276,000		1,276,000		1,276,000	管理運営用消耗品
会議ठीい費	20,000		20,000		20,000	会議費
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	センター広報紙等印刷
通信費	370,000		370,000		370,000	インターネット・電話使用料、DM料金
使用料及び賃借料	82,000	0	82,000	0	82,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料(手数料)
その他()	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	備品購入
図書購入費	500,000		500,000		500,000	図書・雑誌購入(教養娯楽費・蔵書購入費)
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	17,000		17,000		17,000	職員研修
振込手数料	0		0		0	
リース料	40,000		40,000		40,000	複合機、印刷機
手数料	3,000		3,000		3,000	手数料
地域協力費	60,000		60,000		60,000	渉外費、諸会費
事業費	1,873,000	0	1,873,000	0	1,873,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	1,873,000		1,873,000		1,873,000	諸謝金、教材費、消耗品、自主事業保険料
自主事業費	0		0		0	
管理費	3,552,000	0	3,552,000	0	3,552,000	
光熱水費	1,402,000	0	1,402,000	0	1,402,000	
電気料金	247,000		247,000		247,000	
ガス料金	2,000		2,000		2,000	
水道料金	1,153,000		1,153,000		1,153,000	
清掃費	0		0		0	
修繕費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	修繕費
機械整備費	0		0		0	
設備保全費	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	複合機保守、おまつり等イベント保守
共益費	0		0		0	
公租公課	800,000	0	800,000	0	800,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	800,000		800,000		800,000	消費税
印紙税	0		0		0	
その他()	0		0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	1,142,000	0	1,142,000	0	1,142,000	
本部分	1,142,000		1,142,000		1,142,000	経理システム、勤怠システム、グループネットワーク、本部諸経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	修繕費、備品費
支出合計	21,096,000	0	21,096,000	0	21,096,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、先輩ママであるボランティアとの会話をとおして、子育てのヒントを得られます。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	祝日・第3を除く毎週水曜日 年34回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	第3水曜日(午前・午後開催) 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布・木のおもちゃの貸出を行います。 【協力:ぐるーぶあじさい、ピノキオ】	祝日・第4金曜日を除く毎週金曜日 年33回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成事業	区内地区センター、つづきMYプラザ(多文化、青少年育成プラザ)と協働して青少年のボランティア育成に取り組みます。 【協力:都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ、都筑区社会福祉協議会】	年1回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーイベント	日頃地区センターを利用していただいている方へ感謝の気持ちを伝えるためのイベントを実施します。都筑センターへ足を運んでいただくきっかけづくりをします。 【子ども作品展、ロビーコンサート など】	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節イベント	都筑センターロビーで七夕、クリスマスなど季節を感じられる館内装飾をし、イベントを実施します。 子育てサロン、おしゃべりの場にも協力していただきます。	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく遊びの 広場	小学生、または小学生と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、参加者の相互交流や、親子間の交流を持てる機会を作ります。 連続講座に参加して学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【こども将棋教室、こどもアート教室 など】	年3講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくホリデー	小学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施し、子ども同士の交流を深めることを目的に実施します。 【まが玉づくり、花育講座、茶道教室 など】	年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室 (連続講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマや広範な趣味の会得、QOL(生活の質)の向上や仲間づくりのきっかけとして、連続講座を実施します。 【ヨガ講座、茶道教室 など】	年6講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマや広範な趣味の会得、仲間づくりのきっかけの場として実施します。同時に、地域の社会資源を発掘し講師が新たに活躍できる場を提供します。 【コーヒー講座、苔玉づくり など】	年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。 調理するだけでなく、食材に関する知識や国際交流など様々な視点から「食」に対する関心を深めます。 【飾り海苔巻き、味噌づくりなど】	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日々の暮らしに 役立つ講座	団塊の世代を対象として、日常生活で役立つ技術を学び、参加者同士の交流を通して仲間づくりのきっかけをつくります。葛が谷地域ケアプラザ共催事業。 【包丁研ぎ、大工道具の使い方など】	土日いずれか 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切にする気持ちを育みます。 【協力:横浜北部おもちゃドクターの会】	6月、10月、2月の 土曜日 年3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
小学生ボランティア入門講座	小学生を対象に、ボランティアをはじめるきっかけづくりを行います。アイマスク体験や車イス体験等を通して、当事者のことを知る機会をつくれます。	土日いずれか 年3回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘3施設(都筑センター、横浜あゆみ荘、都筑プール)、葛が谷地域ケアプラザ、北部地域療育センター、資源循環局都筑工場の6者共催で実施します。 センター利用団体の活動発表、作品の展示などを通して利用者・地域住民相互の交流の場を提供します。	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域連携事業	都筑センターが立地するふれあいの丘地区の方と共催で、地域防犯、健康づくりなどのテーマで事業を実施します。 【共催:ふれあいの丘地域防犯元気づくり協議会、ふれあいの丘地区社会福祉協議会 など】	年2回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方、またはその家族がおしゃべりや軽運動を通じた憩いと交流の場を設けます。 クリスマスリースづくりなど、季節を感じられるプログラムを行うこともあります。	毎月第3土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
将棋の日	将棋を通して、多世代交流の機会をつくれます。主に老人福祉センター娯楽室の利用者と子どもたちを対象とします。	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
終活講座	終活を始めるきっかけとして、エンディングノートの書き方を学びます。また、遺産や相続などトラブルになりやすい問題について講座を実施します。	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	館内で活動しているボランティアグループ(さわらび会、ふれあいコーヒの会、つづきランチボックス、子育て支援グループあっぷりけ、布えほんグループあじさい、ピノキオ)を対象に交流会を実施します。交流会をとおり、ボランティア同士の横のつながりをつくれます。	年1回

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育てサロン	小学生以下の子ども と保護者	90,000	90,000	0	68,000	20,000	2,000
	定員なし						
	無料						
絵本の読み聞かせ	未就学児と保護者	107,000	107,000	0	84,000	20,000	3,000
	定員なし						
	無料						
おもちゃ図書館	一般市民	83,000	83,000	0	33,000	50,000	0
	定員なし						
	無料						
ボランティア育成事業	中学生以上	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
ロビーイベント	どなたでも	165,000	165,000	0	30,000	25,000	110,000
	定員なし						
	無料						
季節イベント	どなたでも	14,000	14,000	0	0	10,000	4,000
	定員なし						
	無料						
わんぱく遊びの広場	市内在住・在学の小学生	155,000	117,000	38,000	120,000	26,000	9,000
	60人						
	500円～1650円						
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小学生	355,000	122,000	233,000	100,000	240,000	15,000
	250人						
	500円～1500円						
地区趣味の教室 (連続・単発)	一般市民	460,000	260,000	200,000	270,000	165,000	25,000
	300人						
	100円～2000円						
親子料理教室	市内在住・在学の小学生と保護者	17,000	3,000	14,000	5,000	10,000	2,000
	10組20人						
	500円						
日々の暮らしに役立つ 講座	概ね50歳以上の方	12,000	12,000	0	0	10,000	2,000
	40人						
	無料						
おもちゃ病院	小学生以下の子ども と保護者	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	108人						
	無料						

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
小学生ボランティア 入門講座	市内在住・在学の小 中学生						
	20人						
	500円	27,000	27,000	0	15,000	10,000	2,000
都筑ふれあいの丘まつり	どなたでも						
	定員なし						
	無料	300,000	285,000	15,000	10,000	0	290,000
地域連携事業	一般市民						
	30人						
	無料	30,000	30,000	0	0	0	30,000
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方						
	定員なし						
	無料	31,000	31,000	0	0	24,000	7,000
将棋の日	一般市民						
	30人						
	無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
終活講座	一般市民						
	20人						
	無料	0	0	0	0	0	0
ボランティア交流会	ボランティア						
	30人						
	無料	5,000	5,000	0	0	0	5,000
合 計		1,873,000	1,373,000	500,000	755,000	610,000	508,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成30年度 「つづき緑寿荘」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	104,910,000		104,910,000		104,910,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	560,000		560,000		560,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	201,000	0	201,000	0	201,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	60,000		60,000		60,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他 (公衆電話使用、実習謝礼等)	141,000		141,000		141,000	公衆電話使用料、実習謝礼、目的外使用料等
収入合計	105,671,000	0	105,671,000	0	105,671,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	52,999,000	0	52,999,000	0	52,999,000	
給与・賃金	45,113,000		45,113,000		45,113,000	職員給与・諸手当・賞与
社会保険料	4,831,000		4,831,000		4,831,000	法定福利費
通勤手当	840,000		840,000		840,000	通勤手当
健康診断費	80,000		80,000		80,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	2,135,000		2,135,000		2,135,000	引当金
事務費	2,113,000	0	2,113,000	0	2,113,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
会議費	0		0		0	
印刷製本費	5,000		5,000		5,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	0	20,000	
横浜市への支払分	20,000		20,000		20,000	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	350,000		350,000		350,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	新聞代(教養娯楽費)
施設賠償責任保険	91,000		91,000		91,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	研修研究費
振込手数料	0		0		0	
リース料	74,000		74,000		74,000	
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費	47,000		47,000		47,000	広報費、諸会費
事業費	2,824,000	0	2,824,000	0	2,824,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	2,824,000		2,824,000		2,824,000	諸謝金、教材費、消耗品費、自主事業保険料
自主事業費	0		0		0	
管理費	46,268,000	0	46,268,000	0	46,268,000	
光熱水費	21,738,000	0	21,738,000	0	21,738,000	
電気料金	2,453,000		2,453,000		2,453,000	
ガス料金	34,000		34,000		34,000	
水道料金	19,251,000		19,251,000		19,251,000	
清掃費	9,178,000		9,178,000		9,178,000	日常定期清掃、外部清掃・植栽管理
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械整備費	545,000		545,000		545,000	
設備保全費	14,407,000	0	14,407,000	0	14,407,000	
空調衛生設備保守	460,000		460,000		460,000	
消防設備保守	239,000		239,000		239,000	
電気設備保守	11,452,000		11,452,000		11,452,000	設備保守・環境衛生保守、自家用電気工作物点検
害虫駆除清掃保守	86,000		86,000		86,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,170,000		2,170,000		2,170,000	熱交換器性能検査、冷凍機整備、水槽・下水槽清掃等
共益費	0		0		0	
公租公課	60,000	0	60,000	0	60,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	60,000		60,000		60,000	
印紙税	0		0		0	
その他 ()	0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,407,000	0	1,407,000	0	1,407,000	
本部分	1,407,000		1,407,000		1,407,000	本部人件費、PCセキュリティ保守、経理・勤怠・給与システム経費等
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0		0		0	
支出合計	105,671,000	0	105,671,000	0	105,671,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による見守り事業	都筑センターで雇用した看護師が高齢者の見守りを行います。 定期的で健康相談室で行っている健康相談事業と違い、不定期で看護師が出勤し、大広間やラウンジに出向くことでさまざまな方と会話をし健康に関する相談等を行います。健康相談事業の看護師や館長、職員と定期的な打合せを行い、利用者の健康状態の把握も行います。 また必要に応じ、医療機関、ケアプラザ等との連携を行います。	年50回以上

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による大広間介護予防講座・体操	都筑センター雇用の看護師が出勤の日で大広間で実施します。 演芸が休憩になる12時半頃に看護師が舞台に立ち、健康に関する講話と介護予防に関する体操を行います。 また、趣味の教室等で健康ミニ講話を実施します。	年50回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防事業「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。講師は区福祉保健センターやケアプラザより派遣された専門的な講習も行い、ボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時に行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康相談事業	地域の看護師の協力のもと、血圧測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることによって、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室	いろいろな教室活動を通じて、高齢者の教養の幅広い向上をはかることにより、生きがいを高め、自主性を養い、充実した生活づくりに貢献することを目的に実施します。 また同じ趣味の仲間づくりのきっかけをつくります。 文化系:ポピュラーソング、筆ペン、イラストなど 運動系:都筑散策、ヨガレッチ、ほね元気体操、歌って脳トレなど	前期・後期制 年概ね15講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康 うたごえ広場	大広間で講師による健康うたごえ広場を実施します。 うたごえ広場を通じ、普段大広間を利用しない方に緑寿荘のよさを知ってもらいます。 (協力：都筑区老人クラブ連合会)	年2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	大広間でのにぎやかな場が苦手な高齢者が別の部屋で、お茶を飲みながらゆっくりおしゃべりができ、仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。ボランティアは自分から積極的に話さず、参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者会食 サービス 「お食事会」	食事をとることだけが目的でなく、食事参加者同士やボランティアとの楽しい会話を通じ交流を深めます。独居の高齢者は他人と話しながら食べる機会が少ないためこの場で楽しんでもらいます。 美味しいだけではなく、食材の旬や栄養のバランスを考慮した、心も豊かになる昼食会をボランティアグループの協力により実施します。 (協力：つづきランチボックス)	年8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多世代交流事業	近隣の保育園や幼稚園と協力し施設利用者との交流の機会を積極的にすすめるとともに、館内で活動している子育てグループとの豆まき等積極的な交流を行います。 高齢者や子供たちと接することにより自然に笑顔になり気持ち若返り、介護予防につながります。 大広間での歌や踊り、楽器の演奏、ハロウィン仮装行列を通じ交流します。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁・将棋大会	老人クラブと老人福祉センター利用者を対象に、囲碁・将棋大会を実施いたします。この大会を通じ、普段あまり交流を持ちづらい娯楽室利用者の方々の仲間づくりの場となるようにします。 (協力:都筑区老人クラブ連合会)	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ講座 「地域で元気に生活するための豆知識」	大広間昼食時の休憩時間を利用し、地域でいつまでも元気に生活するためミニ講座を実施します。 都筑センターの看護師、地域包括支援センター、都筑区社会福祉協議会の方々から、健康維持・介護保険について・あんしんセンターについて説明します。 (協力:葛が谷ケアプラザ 都筑区社会福祉協議会)	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康ウォーキング講座	概ね50歳以上の方を対象に、歩く楽しさを伝え、元気で活動的な健康生活を送る為の講座を実施します。一回約10km歩き、ウォーキングを運動としてとらえ、生活習慣の一つとして取り込んでもらえるよう、また地域を歩くことにより新たな地域の魅力を発見したり、仲間作りの場となるように支援します。 日曜日と平日に開催し、参加しやすい日程設定を行ないます。 (協力:NPO法人神奈川県歩け歩け協会)	年4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大広間交流事業	ふれあいの丘まつりでの登録団体による発表会と、趣味の教室最終回での発表会などを大広間で行います。 趣味の教室の受講生はこの発表を目標に、大広間の観客はいつか自分も趣味の教室に参加し、教室を通じ介護予防につなげることも目的にしています。 通常見ることのできない活動の発表を通して利用者同士や地域住民との交流を図ります。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
蒨採り	年1回(4月下旬~5月上旬) 都筑センター敷地内に自生している蒨を採り参加者の交流をはかります。	年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節湯	浴室を利用される方に、季節を感じていただき、健康づくりと他の方とのおしゃべりのきっかけをつくっていただく場として実施します。 端午の節句には菖蒲湯、冬至には柚子湯を実施します。 他の方とのおしゃべりや菖蒲・柚子の効能で、こころもからだもあたたまります。	年2回 (5月、12月)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 (地域づくり型介護予防事業)	利用者の健康維持推進をめざし、介護予防普及啓発事業を実施します。 本年は横浜市健康福祉局のモデル事業として事業内容を検討し実施します。	4月~3月(通年)

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
看護師による見守り事業	老福利用者						
	登録制						
	無料	0	0	0	0	0	0
介護予防事業 「みんなの和」	老福利用者						
	登録制						
	無料	210,000	210,000	0	210,000	0	0
健康相談事業	老福利用者						
	定員なし						
	無料	120,000	120,000	0	120,000	0	0
看護師による大広間 介護予防講座・体操	老福利用者						
	定員なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
趣味の教室	老福利用者						
	300名						
	350円～2,330円	1,320,000	914,000	406,000	1,000,000	265,000	55,000
健康うたごえ広場	老福利用者						
	300名						
	無料	60,000	60,000	0	60,000	0	0
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利用者						
	定員なし						
	無料	100,000	100,000	0	100,000	0	0
高齢者会食サービス 「お食事会」	老福利用者						
	320名						
	400円	228,000	100,000	128,000	100,000	128,000	0
多世代交流事業	老福利用者						
	定員なし						
	無料	30,000	30,000	0	30,000	0	0
囲碁・将棋大会	老福利用者						
	100名						
	無料	20,000	20,000	0	0	20,000	0
ミニ講座	老福利用者						
	定員なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
健康ウォーキング講座	50歳以上						
	120名						
	500円	60,000	0	60,000	50,000	0	10,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
大広間交流事業	老福利用者						
	定員なし						
	無料	30,000	30,000	0	30,000	0	0
露採り	老福利用者						
	定員なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
季節湯	老福利用者						
	定員なし						
	無料	2,000	2,000	0	0	2,000	0
介護予防普及啓発事業	50歳以上						
	定員なし						
	無料	644,000	644,000	0	500,000	144,000	0
合計		2,824,000	2,230,000	594,000	2,200,000	559,000	65,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成30年度都筑センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2) イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>1 複合施設としての特性を生かした多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、保育園・幼稚園児との交流、地区センター利用者と老福センター利用者の交流(各年1回)</p> <p>2 高齢者が地域での仲間づくりと介護予防を促進する。 高齢者介護予防事業をボランティア団体と協働で実施(年30回以上)。ボランティア団体の活動の支援を行う。</p> <p>3 地域資源を生かした講座を実施する。 マップ de 都筑散策パート2(都筑区をガイドする会、年12回)、健康ウォーキング講座(神奈川県歩け歩け協会等の協力年4回)、近隣飲食店等とコラボした講座(年3回)</p>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 公平性では、利用者による「みんなの施設」意識の啓発。 安全性では、看護師による老福センター、地区センター両事業における医療・健康・保健面での対応。</p>			
	<p>(4) オ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>次の方法により利用者ニーズを把握し、対応する。 窓口満足度調査(年1回)、講座終了時のアンケート(随時)、ご意見箱・直接の声(通年)、利用者懇談会(年2回)、センター委員会(年3回)。迅速な回答とより活発な意見交換ができる工夫を行う。</p>			

(様式 15)

	<p>カ 利用者サービス向上の取組</p> <p>1 子育て世代の支援のため、保育を目的とした場合に同時に複数の部屋利用が可能なことをPRする。</p> <p>2 図書コーナーの充実。</p> <p>① 子育て世代向けに「絵本」を知ってもらえるイベントを実施する。</p> <p>3 看護師による見守り・介護予防事業を実施する。</p> <p>① 老福センター利用者との交流・関係づくり・健康面での個別支援。</p> <p>② 大広間を活用したミニ講座の開催。介護予防体操の実施。</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>看護師を雇用する(週2日)。</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>1 職員研修を実施する(年6回)。</p> <p>AED・心肺蘇生法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修、マナー研修(各1回)、見学・実習(新人1回)</p> <p>2 都筑センター緊急対応マニュアルに則った研修の実施。</p> <p>利用者の事故や嘔吐物処理等体調不良者の対応方法の再確認実施。</p>			

(様式 15)

<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>1 老人福祉センター：①介護予防、②個別支援、③健康相談、④他資源との連携を基本とした運営を行う。</p> <p>① 高齢者介護予防事業の実施 ケアプラザ等と協働したミニ講座の実施(年3回)。 看護師による大広間利用者に対する健康講話・介護予防体操の実施(年50回以上)</p> <p>② 看護師が大広間等で利用者の声を直接聞き、必要に応じケアプラザ等につなげる。コミスタの日常の緩やかな見守りとの連携による個別支援の実施。</p> <p>③ 健康相談等で、個別支援が必要な利用者に必要な情報を伝達し、行政サービスやインフォーマルサービスの利用ができるよう支援を実施。</p> <p>④ 老人クラブ連合会と連携した事業実施 囲碁将棋大会(年1回)、健康うたごえ広場(年2回)、シニア大学への協力</p> <p>2 地区センター：地域の活動拠点となれるよう団体等の相談窓口となり、団体の活動の活性化を支援する。</p>			
<p>イ 利用促進策</p> <p>1 区広報、掲示板、インターネット、館内チラシ等で積極的に周知する。 センターだよりの発行(2か月に1回)</p> <p>2 稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施する。 茶室：2講座(子ども茶道他) 料理室：4講座(コーヒー講座1回、近隣飲食店協力による講座、親子料理教室他)</p> <p>3 ふれあいの丘まつりの開催 ふれあいの丘6施設(資源循環局都筑工場・葛が谷地域ケアプラザ・北部療育センター・都筑プール・横浜あゆみ荘)</p>			

(様式 15)

	<p>の共催により、多くの地域住民の来場や参加があり好評を得ています。</p>			
	<p>ウ「地域活動拠点」として提供するサービス（地区センターのみ）</p> <ol style="list-style-type: none">1 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。<ul style="list-style-type: none">・防犯講座、ウォーキング講座（各年1回）・地区懇談会、地区社協、地区活動等連絡会・協議会等への参加。地域課題の共有、事業展開を検討する。2 センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。 センターだよりでの活動紹介・メンバー募集掲載（年1回） 団体のメンバーの外部研修参加促進3 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動する場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <ol style="list-style-type: none">1 人権研修を実施する（全職員対象 年1回以上）。2 修繕・物品発注は「横浜市中小企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。3 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開へ対応。			

(様式 15)

<p>(5) 自主事業計画</p> <p>1 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。実施にあたっては、近隣飲食店とのコラボ、講座参加者を地域活動の担い手につなげる働きかけを行う。</p> <p>子育てサロン・おもちゃ図書館・おもちゃ病院 趣味の教室（6講座以上） わんぱく遊びの広場（3講座以上） わんぱくホリデー、スペースふれあい（各10回以上） ロビーイベント（3回以上） 都筑Jクラブ 日々の暮らしに役立つ講座 終活講座</p> <p>2 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。</p> <p>趣味の教室（概ね15講座） 高齢者介護予防事業（年30回以上） 健康相談（概ね週1回 8月は除く） 看護師による見守り事業、健康講話・介護予防体操（年50回以上） 多世代交流事業・健康うたごえ広場 介護予防普及啓発事業</p> <p>平成30年度新規実施にともない、企画の検討からはじめ、年度内実施を計画します。利用者・地域住民の参加も得て実施することを目指します。</p>				
<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>1 心地よい施設を目指して環境整備を行います。</p> <p>大広間の畳、1階ロビーのイス（一部）の交換</p> <p>2 設備の不具合箇所の修繕、更新を速やかに行います。</p>				

(様式 15)

職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 計画通りの体制とします。欠員時は速やかに雇用する。</p>			
	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>1 個人情報保護研修・個人情報自主点検票作成（年1回） 改正個人情報保護法を踏まえて研修を実施する。</p> <p>2 その他職員研修の実施（年5回）（再掲） AED・心肺蘇生法研修、防災・避難訓練、認知症研修、 マナー研修、他施設への見学・実習</p>			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） 100万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p>			
	<p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <p>1 稼働率の低い茶室・料理室の利用率を上げることにより、 利用料収入増を図る。</p> <p>2 自販機収入や看護実習生受入謝金による収入増を図る。</p>			
	<p>イ 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施（茶室は現1講座→2講座、料理室は現4講座→5講座実施）。（再掲）</p>			
	<p>ウ 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減を行う。 節電を行う。</p>			
	<p>(4) ク ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）</p> <p>利用頻度の高い部屋等の備品の入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、外観・内観整備など総合的に対応。</p>			
その他 （上記4つの視点以外の項目があ				

(様式 15)

れば追記)				
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 窓口満足度調査 (年 1 回) 講座終了時のアンケート (随時) ご意見箱・直接の声 (通年) 利用者懇談会 (年 2 回) センター委員会 (年 3 回) を実施。 実際に寄せられた主な意見、要望 (報告時)			

《自己評価》

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※ 「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載